

証券コード：6841
横河電機株式会社

2024年3月期 決算説明会

2024年5月7日

目次

1. 2024年3月期 連結決算の概要 P. 3

執行役員 経理財務本部長 中嶋 倫子

2. 決算補足資料 P. 20

四半期別実績／営業外・特別損益／受注残推移

制御ビジネス規模別受注推移

研究開発費・減価償却費・設備投資／貸借対照表

株価の状況

3. 参考資料 P. 30

トピックス／採用されているESG関連インデックスなど

2024年3月期 連結決算の概要

対象期間：2023年4月1日～2024年3月31日

中嶋 倫子

執行役員 経理財務本部長

2024年5月7日

■ FY23実績：増収増益

- サマリー
- 受注は、増加
 - 売上は、生産部品及びプロジェクト調達品の調達環境の改善や値上げ施策の効果、COVID-19後に受注した大型案件の売上高への計上、為替の変動影響などにより増収
 - 営業利益は、売上の増加に伴う粗利増などにより増益
 - 当期純利益は、海外子会社に係るのれん等の減損損失を特別損失に計上したものの、経常利益が増加したこと及び投資有価証券売却益を特別利益に計上したことなどにより増益

- セグメント別
- 制御 増収増益（除・為替影響：受注+1.9%、売上+13.8%）
 - 測定器 増収増益
 - 新事業他 前年並み

■ FY24通期業績予想：増収減益

■ FY23配当予想：年間配当金40円（前年から6円増額）

■ FY24配当予想：年間配当金58円（前年から18円増額）

決算サマリー（前年同期比）

◆受注・売上：受注は**増加**（除・為替影響 +48億円、+0.9%）

売上は生産部品及びプロジェクト調達品の調達環境の改善や値上げ施策の効果、COVID-19後に受注した大型案件の売上高への計上、為替の変動影響などにより**増収**（除・為替影響 +651億、+14.3%）

◆営業利益：売上の増加に伴う粗利増などにより**増益**（除・為替影響 +297億円、+66.8%）

◆当期純利益：海外子会社に係るのれん等の減損損失を特別損失に計上したものの、経常利益が増加したこと及び投資有価証券売却益を特別利益に計上したことなどにより**増益**（除・為替影響 +187億円）

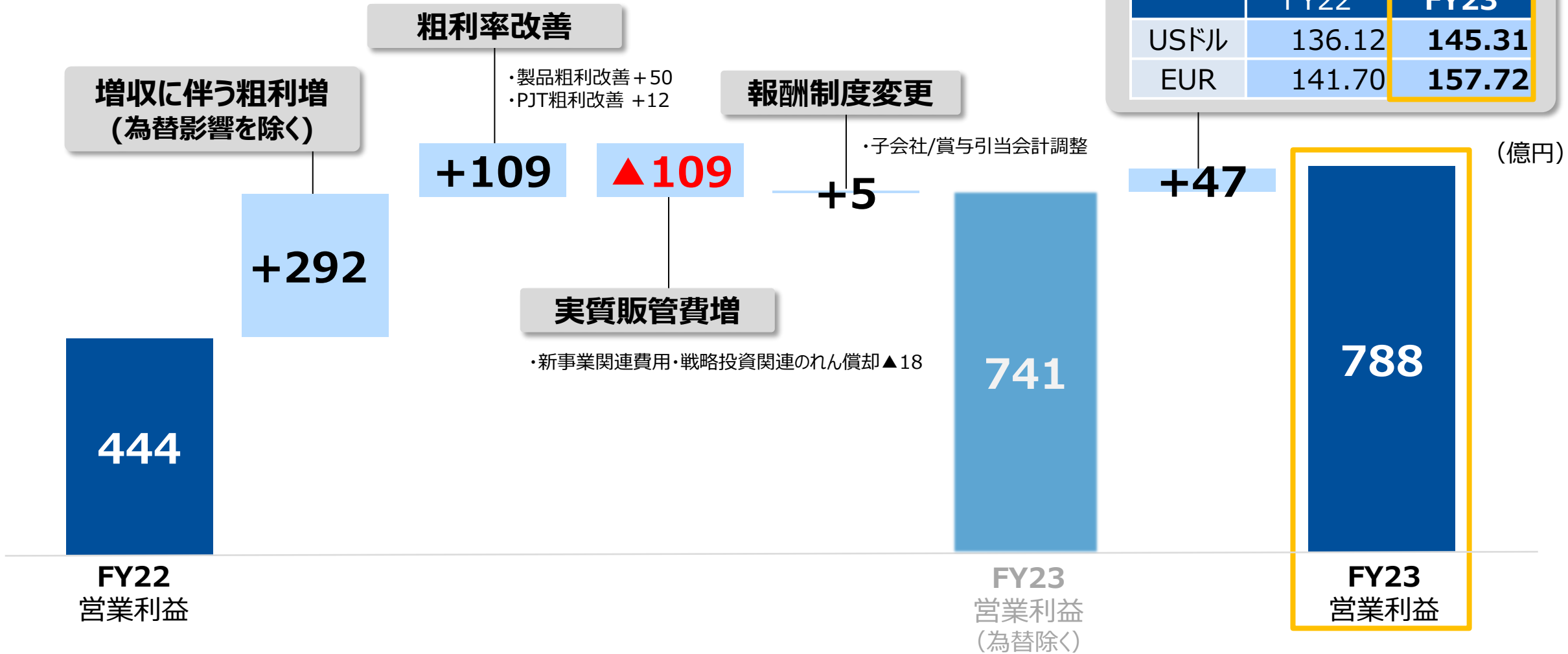
	FY22	FY23	差異	増減率	為替影響	(億円)
受注高	5,184	5,420	+236	+4.5%	+188	
売上高	4,565	5,402	+837	+18.3%	+186	
営業利益	444	788	+344	+77.4%	+47	
ROS(%)	9.7	14.6	+4.9pt	—	—	
経常利益	486	841	+355	+73.0%	+51	
親会社株主に帰属する当期純利益	389	617	+228	+58.5%	+41	
為替レート 1米ドル=	136.12円	145.31円	+9.19円	—	—	

営業利益分析（前年同期比）

◆ 売上の増加に伴う粗利増などにより増益

為替の影響 (円)

	FY22	FY23
USドル	136.12	145.31
EUR	141.70	157.72



セグメント別 受注・売上・営業利益

◆ 制御事業 : 受注は増加。売上は生産部品及びプロジェクト調達品の調達環境の改善や値上げ施策の効果、COVID-19後に受注した大型案件の売上高への計上、為替の変動影響などにより増収
(除・為替影響 : 受注 +94億円 +1.9%、売上 +592億円 +13.8%)

営業利益は売上の増加に伴う粗利増などにより増益 (除・為替影響 : +268億円 +65.1%)

◆ 測定器事業 : 受注は減少。売上は生産部品の調達環境の改善などにより受注残の消化が進み増収

営業利益は売上の増加に伴う粗利増などにより増益

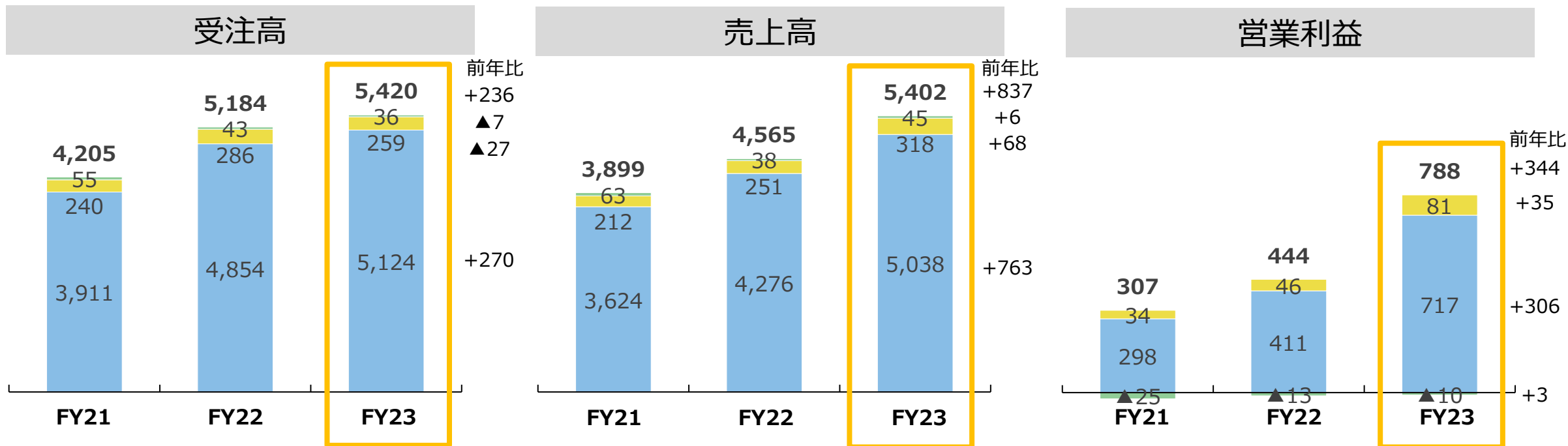
◆ 新事業他 : 前年並み

制 御

測 定 器

新事業他

(億円)



制御地域別 受注・売上高

◆受注は、インド、中東・アフリカが引き続き好調。中国は減速感が続く

◆受注：+94億円、+1.9%（除・為替影響） 売上：+592億円、+13.8%（除・為替影響）

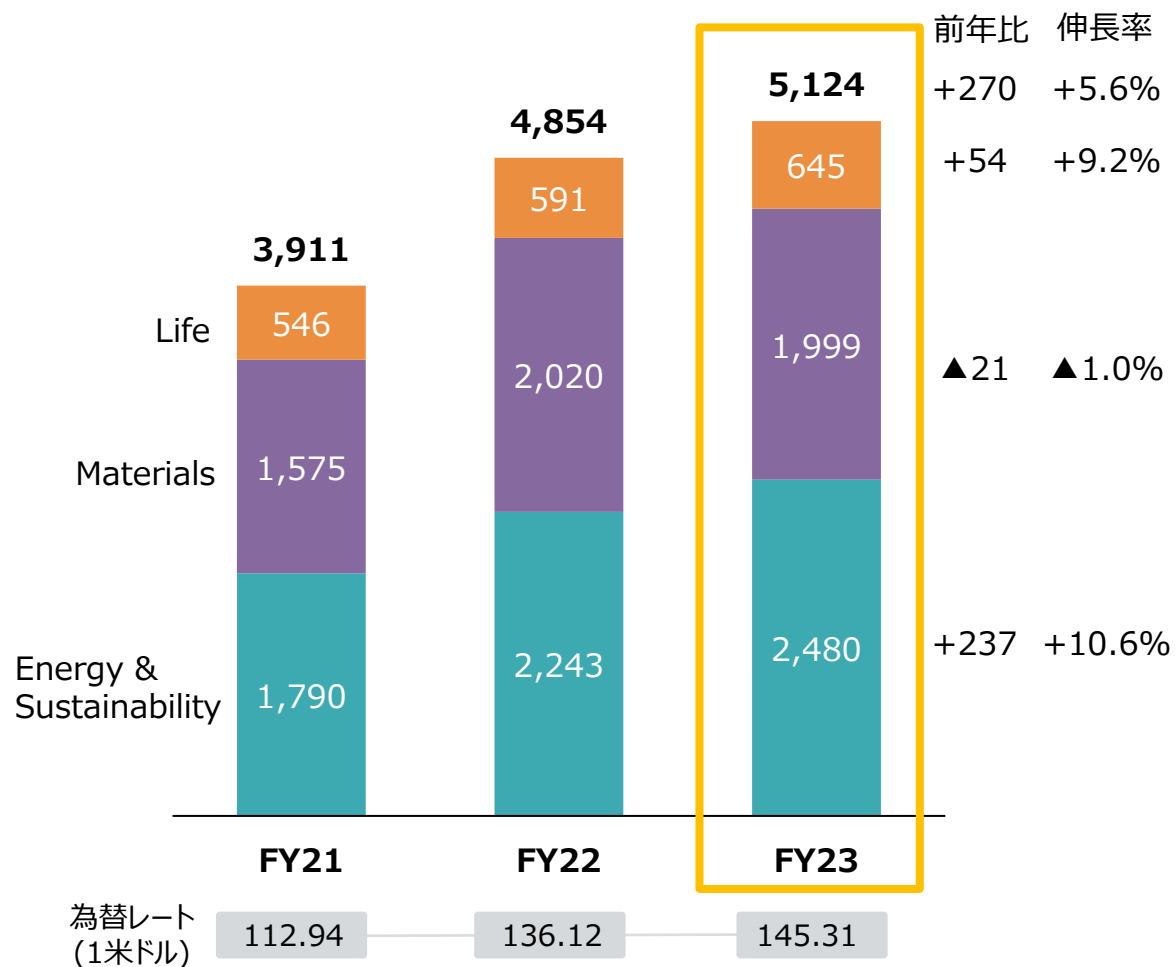
（億円）

受注高	FY22 (A)	FY23 (B)	前年同期比 (B-A)
日本	1,340	1,345	+4
アジア	1,680	1,756	+75
（東南アジア・ 極東）	(710)	(796)	(+87)
（中国）	(761)	(659)	(▲103)
（インド）	(209)	(301)	(+91)
欧州・CIS	464	525	+62
中東・アフリカ	714	829	+115
北米	473	474	+1
中南米	183	195	+13
海外小計	3,514	3,780	+266
合計	4,854	5,124	+270
為替レート 1米ドル=	136.12円	145.31円	+9.19円

売上高	FY22 (A)	FY23 (B)	前年同期比 (B-A)
日本	1,160	1,290	+130
アジア	1,538	1,742	+204
（東南アジア・ 極東）	(685)	(737)	(+52)
（中国）	(668)	(741)	(+74)
（インド）	(185)	(264)	(+78)
欧州・CIS	424	505	+81
中東・アフリカ	599	829	+230
北米	407	481	+74
中南米	148	192	+44
海外小計	3,116	3,749	+633
合計	4,276	5,038	+763
為替レート 1米ドル=	136.12円	145.31円	+9.19円

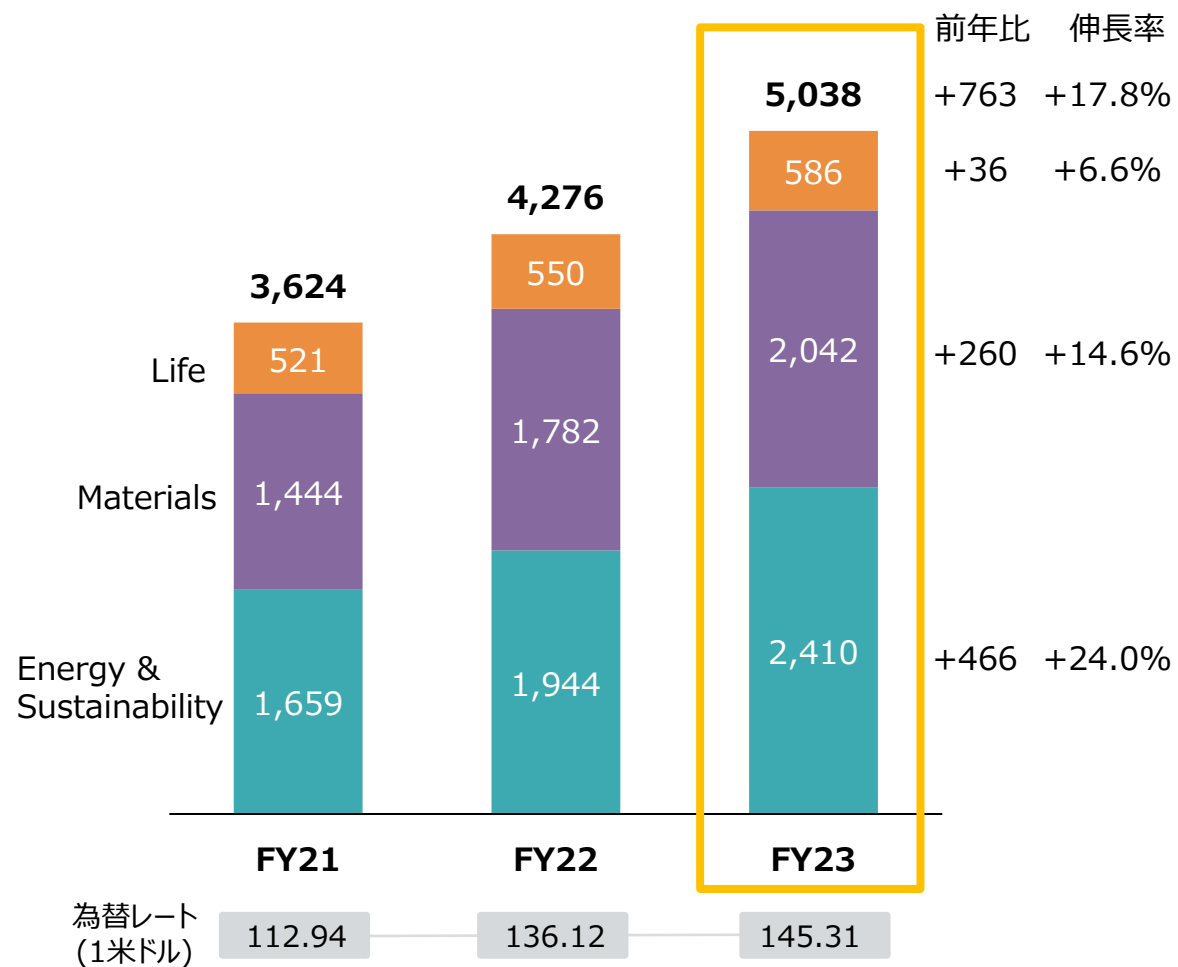
制御サブセグメント別 受注・売上高

受注高

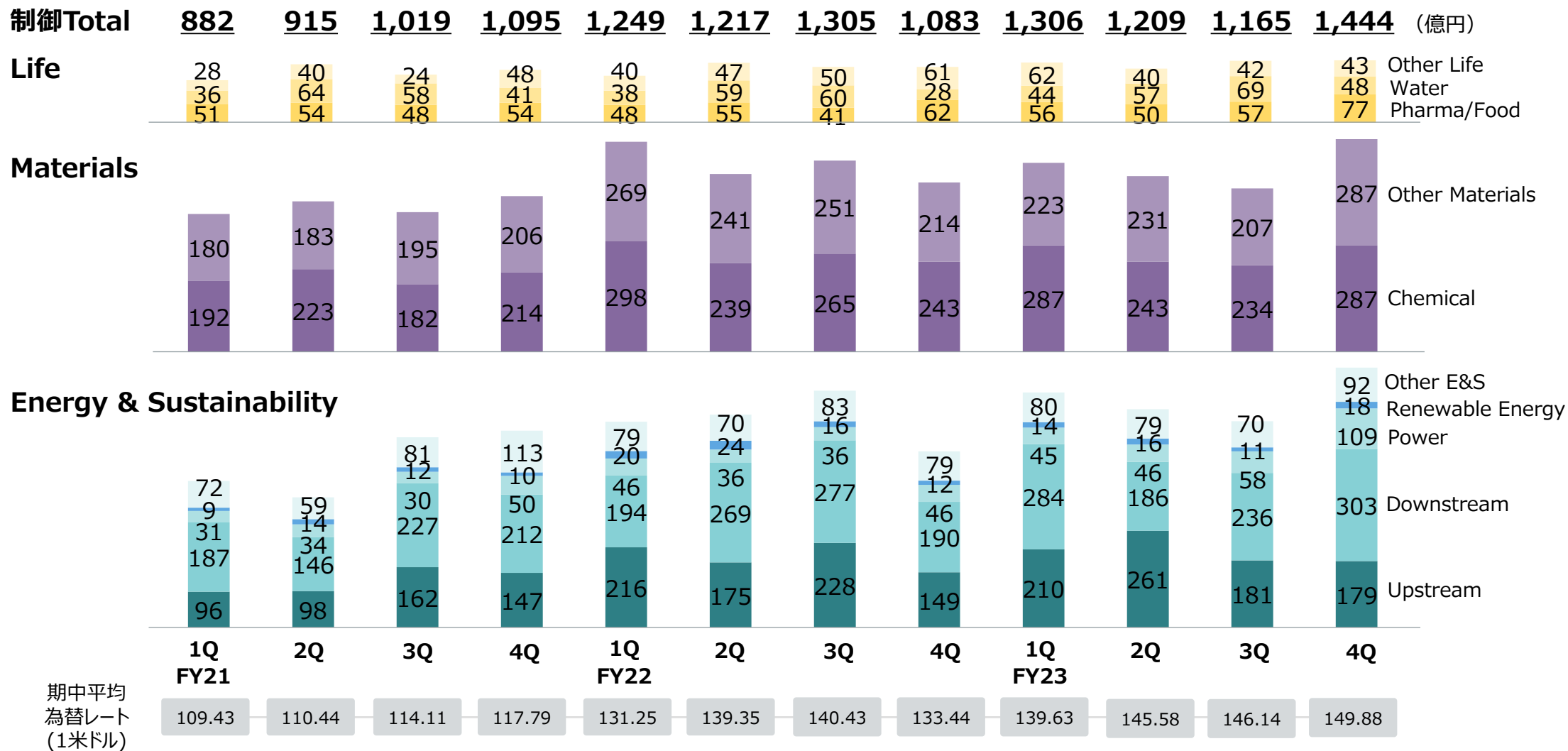


売上高

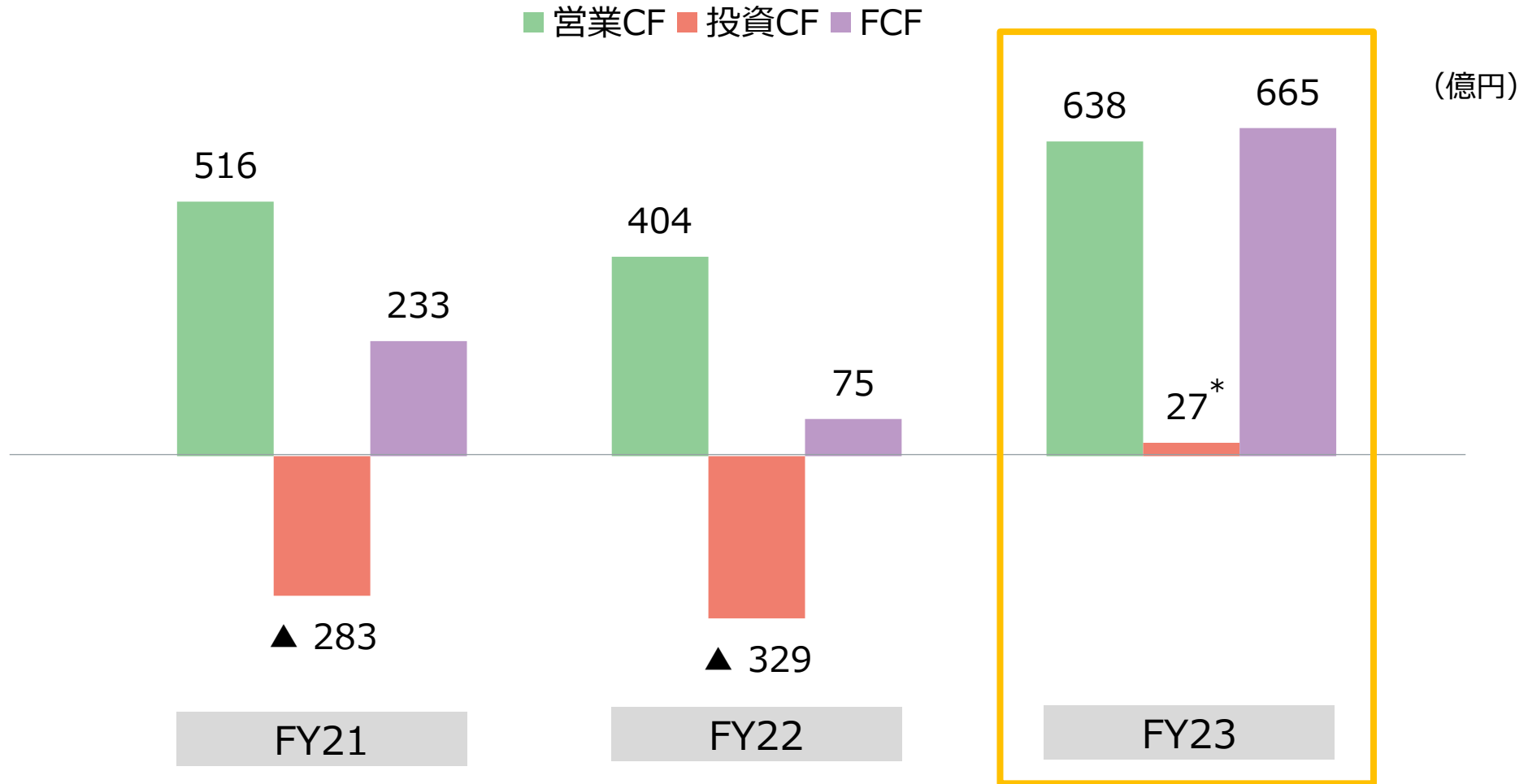
(億円)



制御業種別 受注



キャッシュ・フロー



*大型投資有価証券売却の影響あり

中長期でのお客様投資意欲は健在、大きな変化はなし エネルギー関連の需要は底堅い/素材産業の投資回復に期待

地域

中東: 旺盛な投資意欲は継続。DXなど生産性向上案件も活況。情勢緊迫化の影響は要注視 **インド:** 投資案件は活発だが、競争激しい
北米: 投資意欲は健在だが、大統領選・金利調整のタイミングなどを注視し、慎重な動き
中国: 需要の後退継続しているが、一部で底打ちの兆し **日本:** 緩やかな回復

業種

Upstream・Downstream: オイル・ガスの価格とエネルギー調達の安定化需要が投資を牽引 **Renewable:** 水素・アンモニア・SAF案件引合活発
Chemical: 半導体等の需給調整一巡による回復に期待 **Mining:** 鉱物資源や肥料等においてDX及び環境負荷低減を含めた需要は増加
Pharma, Food&Beverage: 人口増等によりマーケットは安定感。品質向上などプロセス高度化への投資意欲は堅調
Water: 再生水、配水・漏水管理など、人口増や気候変動を背景に投資意欲は堅調



リスク

- ・インフレによる採算性悪化、投資意欲減退
- ・中国経済の停滞継続
- ・中東情勢の悪化

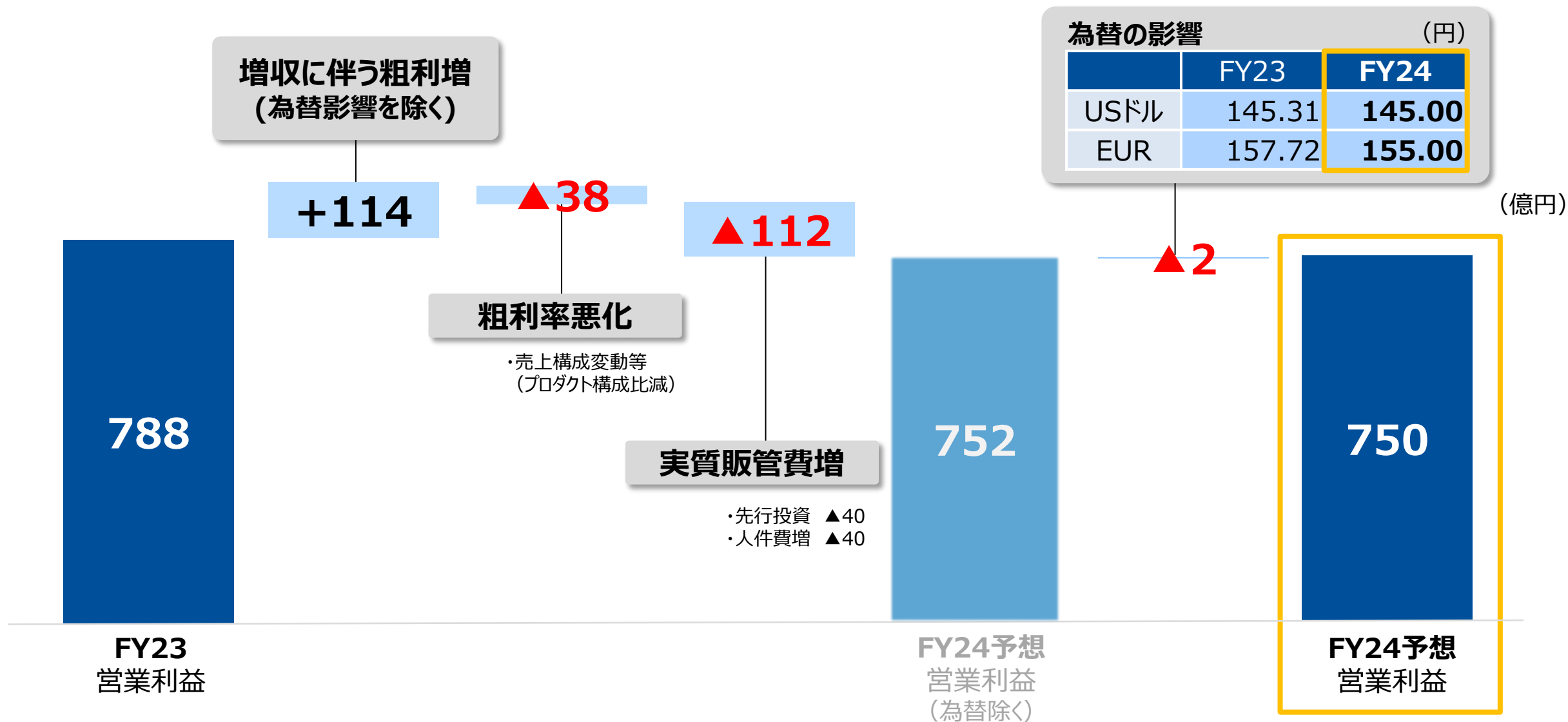
海外売上高比率	
FY22	72.8%
FY23	74.3%

FY24業績予想

- ◆受注・売上は、堅調なエネルギー需要や素材産業の投資回復などにより**増加**
- ◆営業利益は、増収に伴う粗利増を見込む一方、売上構成変動等による粗利率の悪化や、将来の成長に向けた先行投資の増加、競争力強化のための人的投資などを見込み**減益**

	FY23	FY24予想	前年比	伸長率	(億円)
受注高	5,420	5,650	+230	+4.3%	
売上高	5,402	5,630	+228	+4.2%	
営業利益	788	750	▲38	▲4.8%	
ROS(%)	14.6	13.3	▲1.3pt	—	
経常利益	841	750	▲91	▲10.8%	
税引前利益	878	750	▲128	▲14.5%	
法人税等	261	260	▲1	▲0.3%	
親会社株主に帰属する当期純利益	617	490	▲127	▲20.6%	
EPS(円)	234.83	188.35	▲46.48	—	
為替レート	1米ドル=	145.00円	▲0.31円	—	

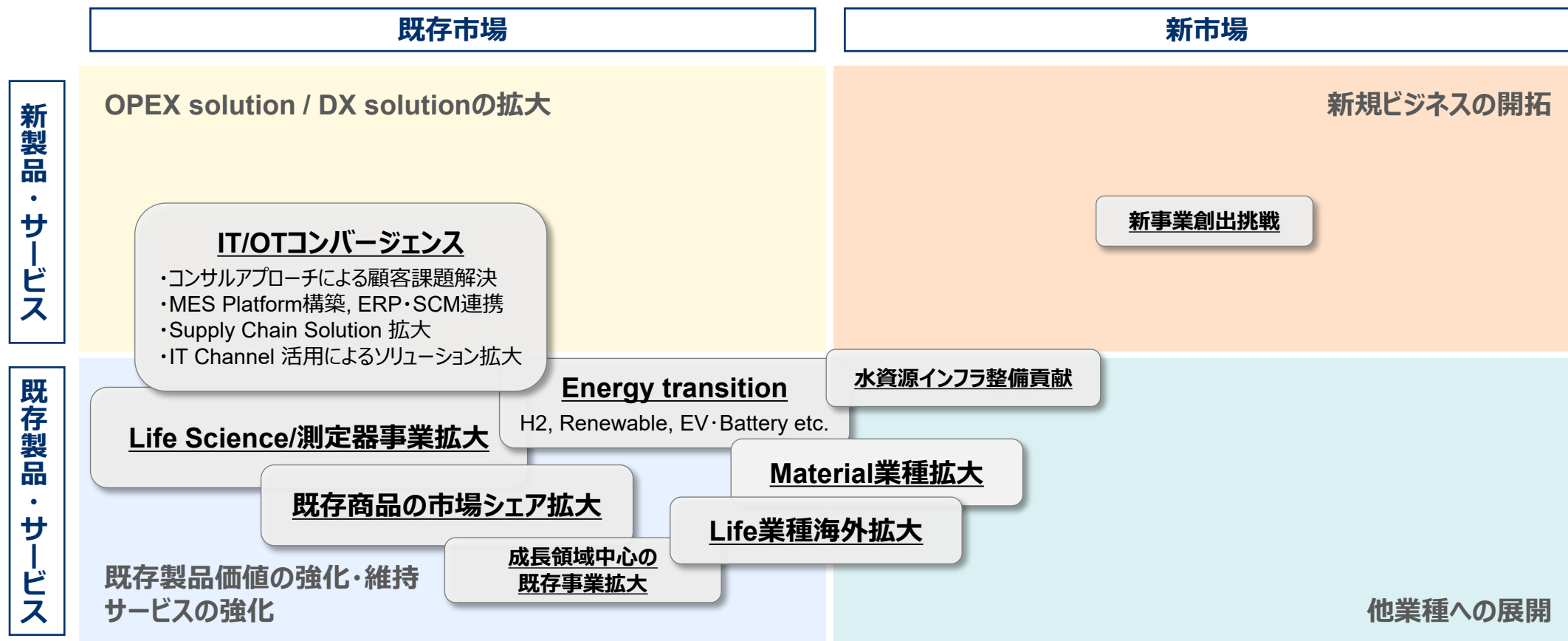
営業利益分析 予想



FY24における将来の成長のための先行投資

◆FY24における将来の成長のための先行投資（40億円程度・SME*・コンサルタント等の人的投資含む）は、以下の領域を中心に行う

*Subject Matter Expert：特定の領域またはトピックの専門家



セグメント別 受注・売上・営業利益 予想

制 御

測 定 器

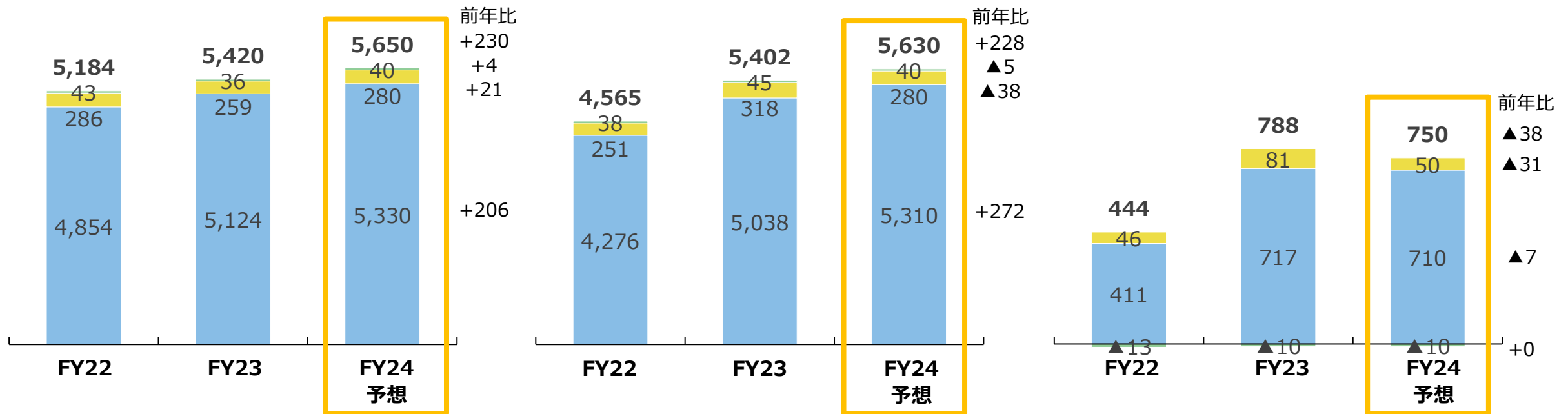
新事業他

(億円)

受注高

売上高

営業利益



制御地域別 受注・売上高 予想

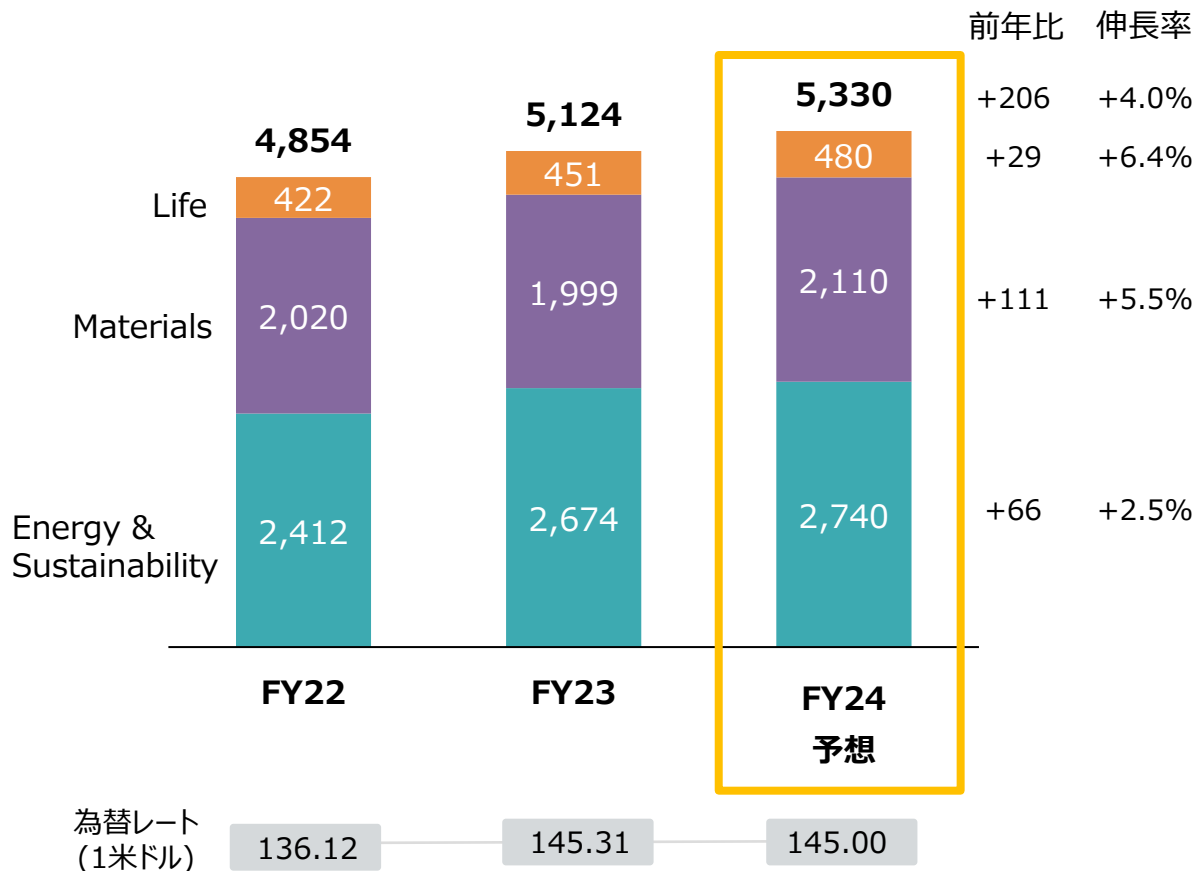
(億円)

受注高	FY23 (A)	FY24予想 (B)	前年同期比 (B-A)
日本	1,345	1,400	+55
アジア	1,756	1,825	+69
（東南アジア・ 極東）	(796)	(850)	(+54)
（中国）	(659)	(670)	(+11)
（インド）	(301)	(305)	(+4)
欧州・CIS	525	530	+5
中東・アフリカ	829	875	+46
北米	474	500	+26
中南米	195	200	+5
海外小計	3,780	3,930	+150
合計	5,124	5,330	+206
為替レート 1米ドル=	145.31円	145.00円	▲0.31円

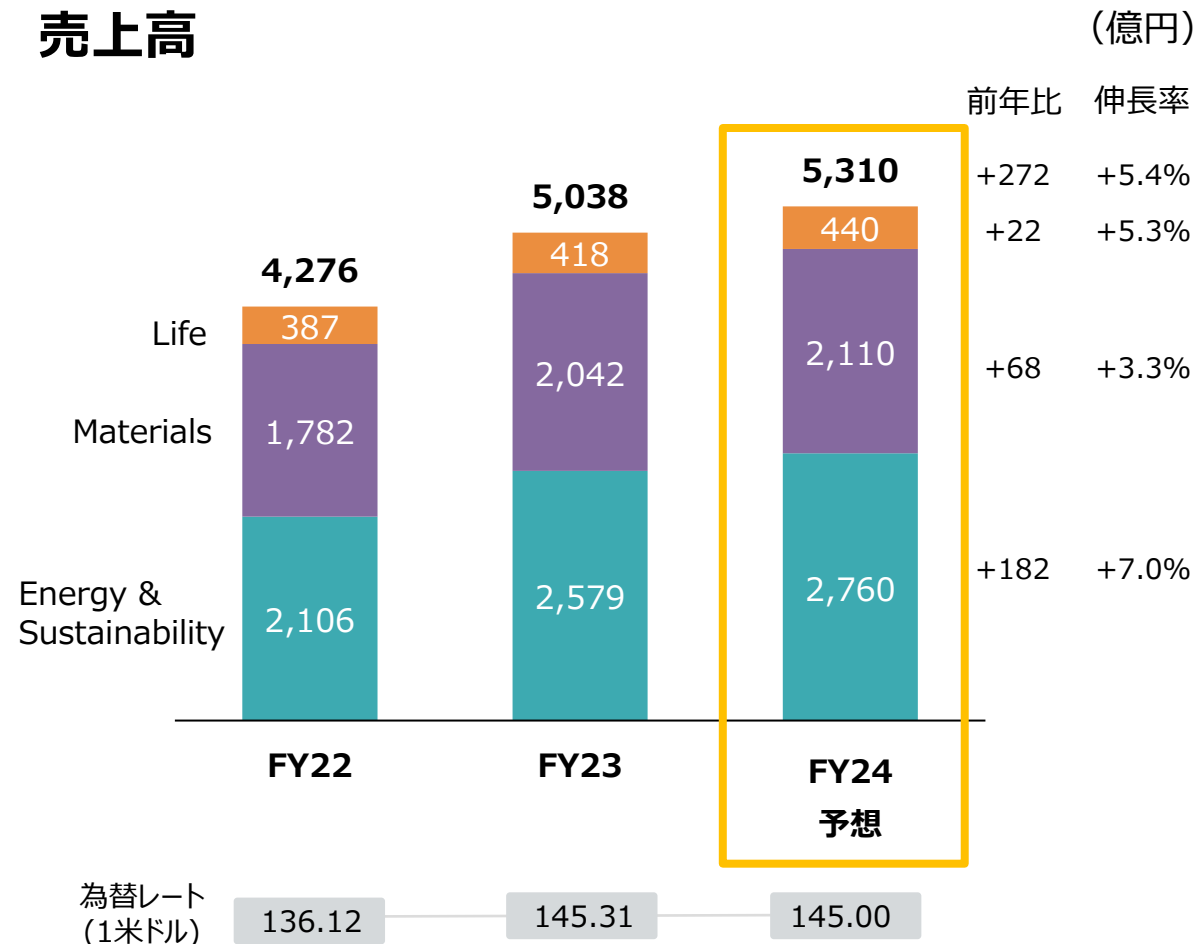
売上高	FY23 (A)	FY24予想 (B)	前年同期比 (B-A)
日本	1,290	1,380	+90
アジア	1,742	1,810	+68
（東南アジア・ 極東）	(737)	(790)	(+53)
（中国）	(741)	(720)	(▲21)
（インド）	(264)	(300)	(+36)
欧州・CIS	505	550	+45
中東・アフリカ	829	870	+41
北米	481	500	+19
中南米	192	200	+8
海外小計	3,749	3,930	+181
合計	5,038	5,310	+272
為替レート 1米ドル=	145.31円	145.00円	▲0.31円

制御サブセグメント別 受注・売上高 予想

受注高



売上高

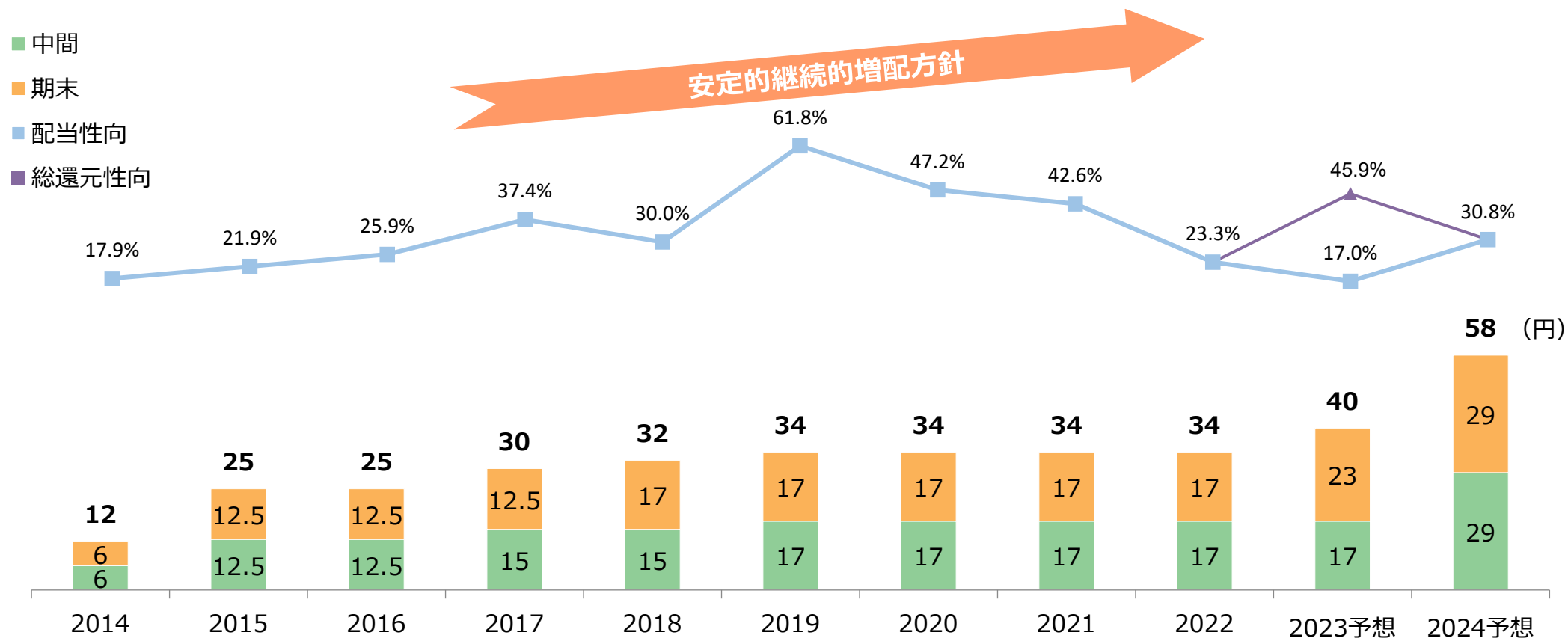


*FY24より、水ビジネスはLife事業からEnergy & Sustainability事業へ再編します。これに伴いFY22及びFY23の数字も変更しています。
 変更額 (Life事業→Energy & Sustainability事業)
 FY22: 受注169億円、売上163億円
 FY23: 受注194億円、売上169億円

株主還元

◆ 配当予想：FY23 年間配当金40円（前年から6円増額）

FY24 年間配当金58円（前年から18円増額）

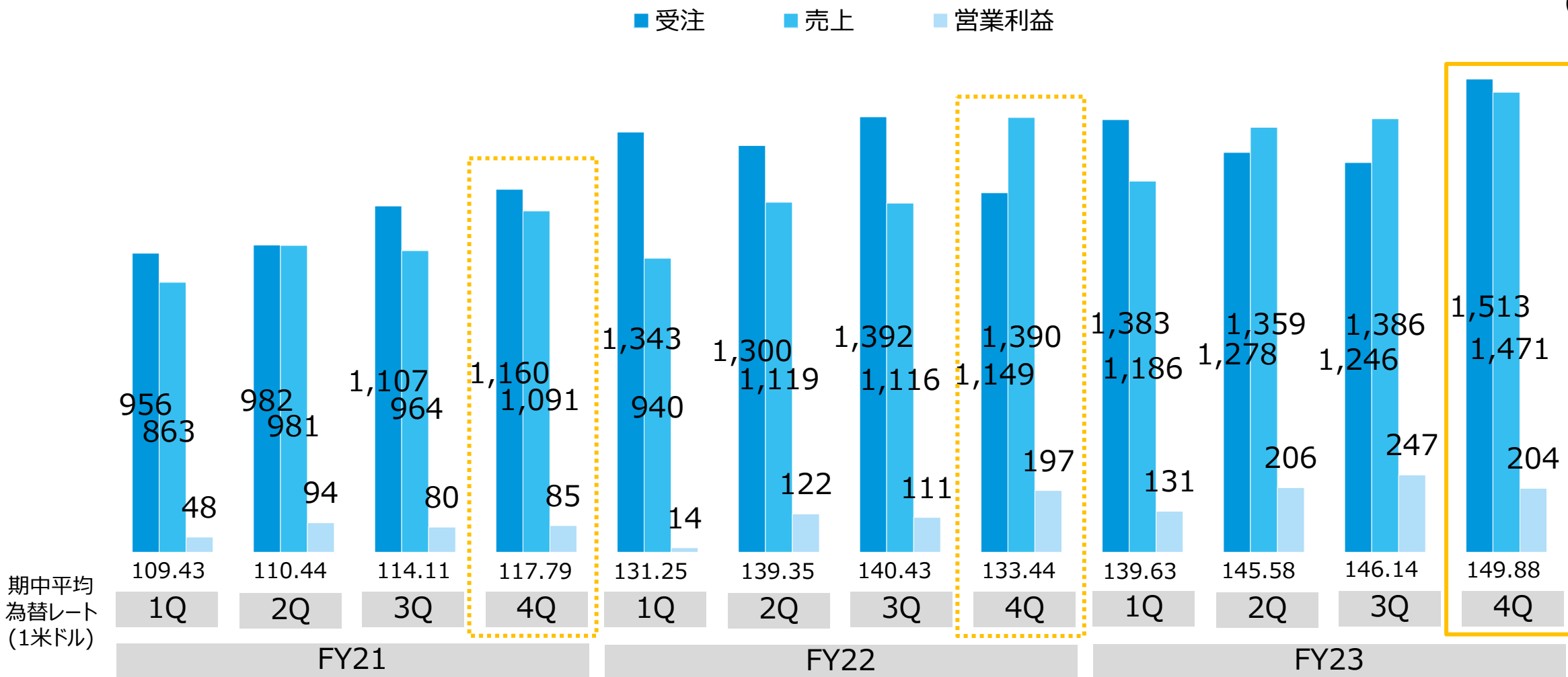


決算補足資料

- ・四半期別実績
- ・営業外・特別損益
- ・セグメント別受注残推移
- ・制御サブセグメント別受注残推移
- ・制御ビジネス規模別受注推移
- ・研究開発費・減価償却費・設備投資
- ・貸借対照表
- ・株価の状況

補足：四半期別実績

(億円)



補足：営業外・特別損益

	FY22	FY23
営業利益	444	788
営業外収益	80	85
営業外費用	38	32
経常利益	486	841
特別利益	24	170
特別損失	12	134
税引前利益	498	878
法人税等	109	261
親会社株主に帰属する 当期純利益	389	617
(税負担率)	15.8%	24.8%

(億円)

【特別利益】

FY23 投資有価証券売却益 170

【特別損失】

FY23 減損損失 115

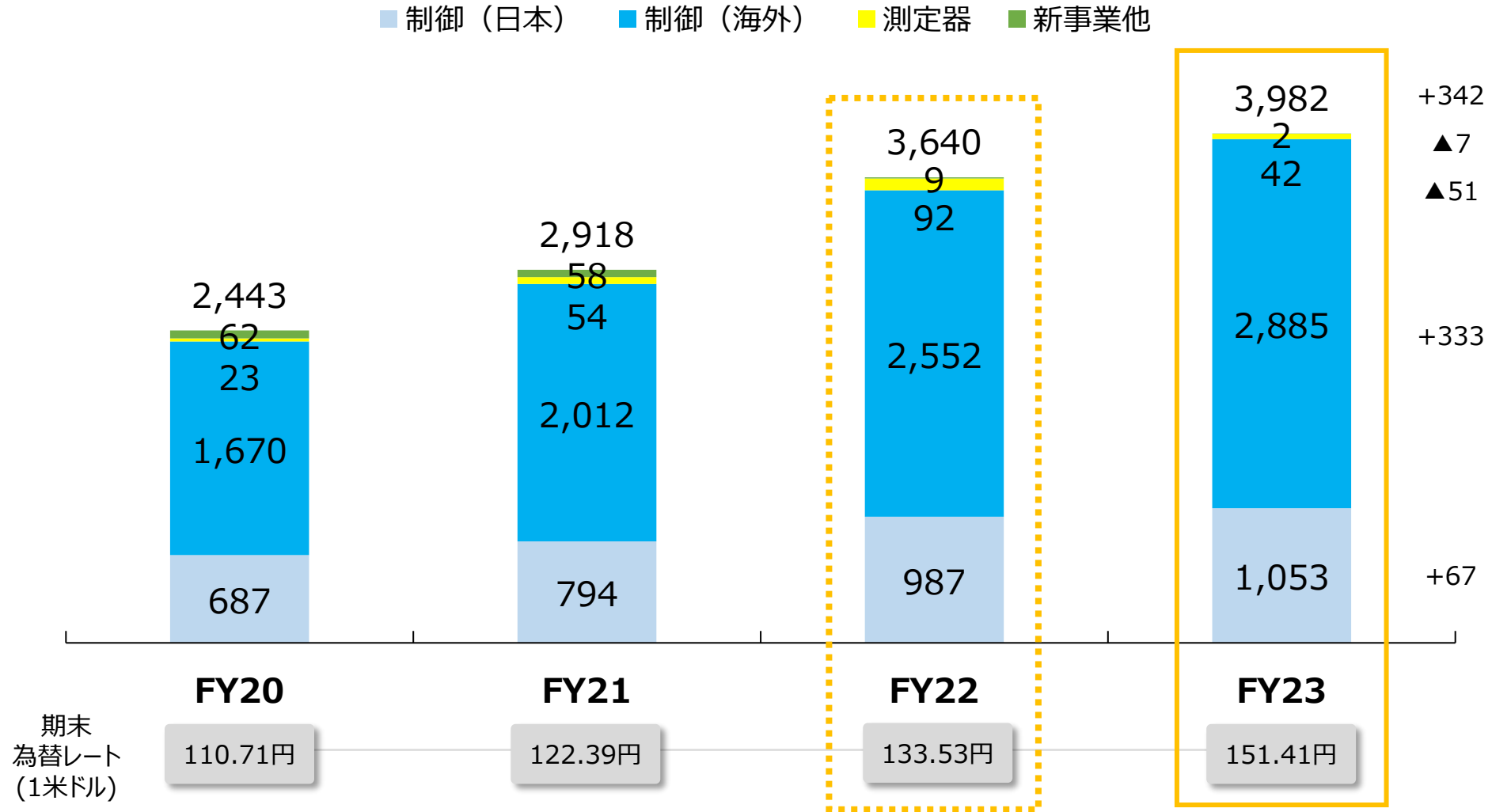
2Q ・PXiSE Energy Solutions, LLC

4Q ・Yokogawa Insilico Biotechnology GmbH

・Yokogawa Fluence Analytics, Inc.

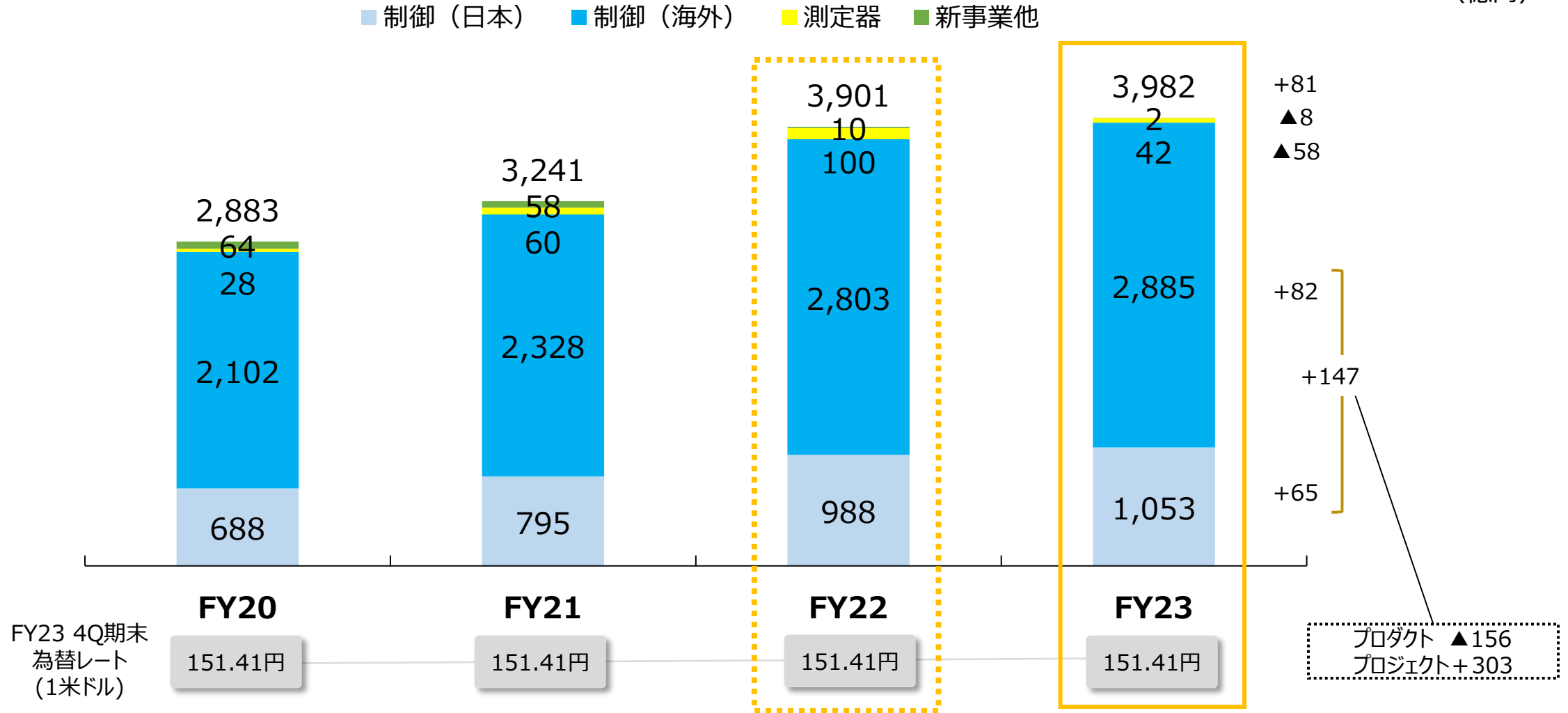
補足：セグメント別 受注残推移

(億円)



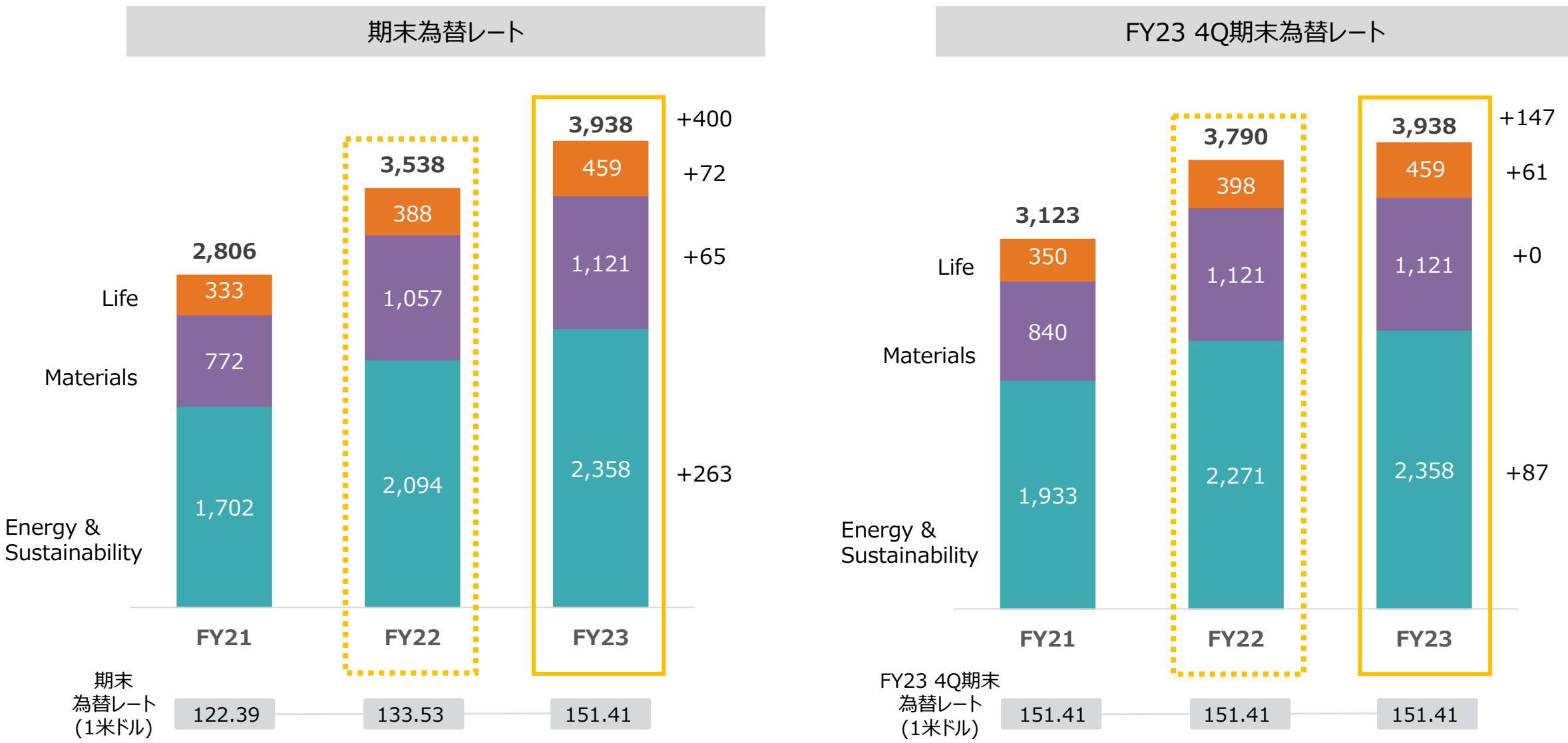
補足：セグメント別 受注残推移 * FY23 4Q期末為替レート換算

(億円)



補足：制御サブセグメント別 受注残推移

(億円)



補足：制御ビジネス規模別 受注推移

約 3 億円*以上の大口PJ T比率は10~15%程度のみ

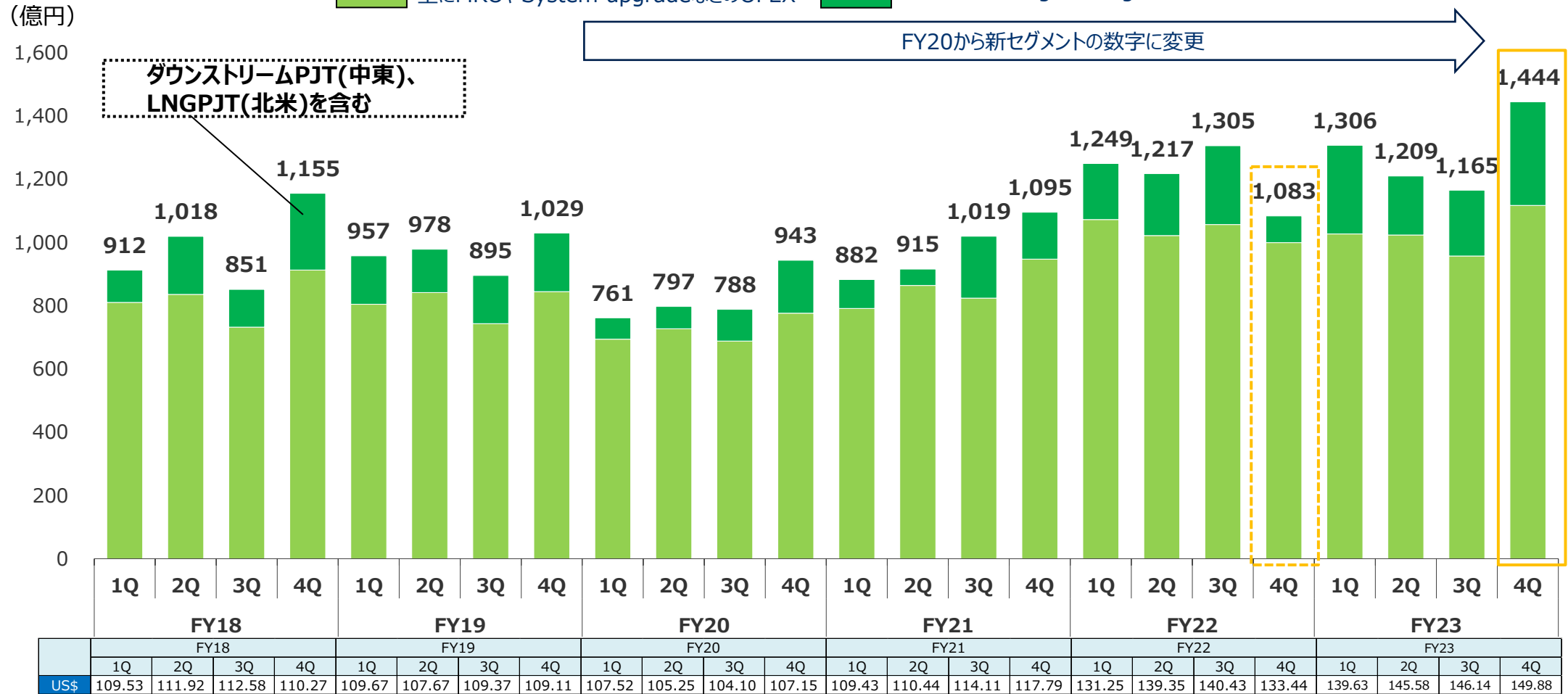
* 3MUS\$



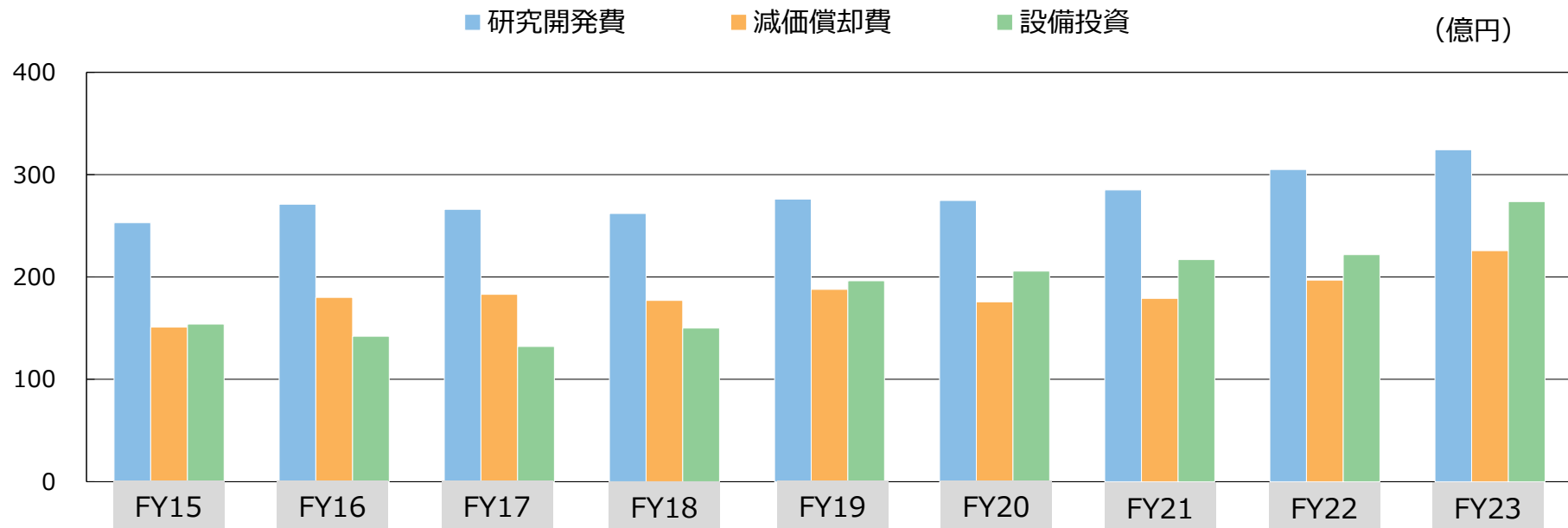
3億円未満(小口PJ T)
主にMROやSystem upgradeなどのOPEX



3億円以上(大口PJ T)
主にFEEDやEngineeringなどのCAPEX



補足：研究開発費・減価償却費・設備投資

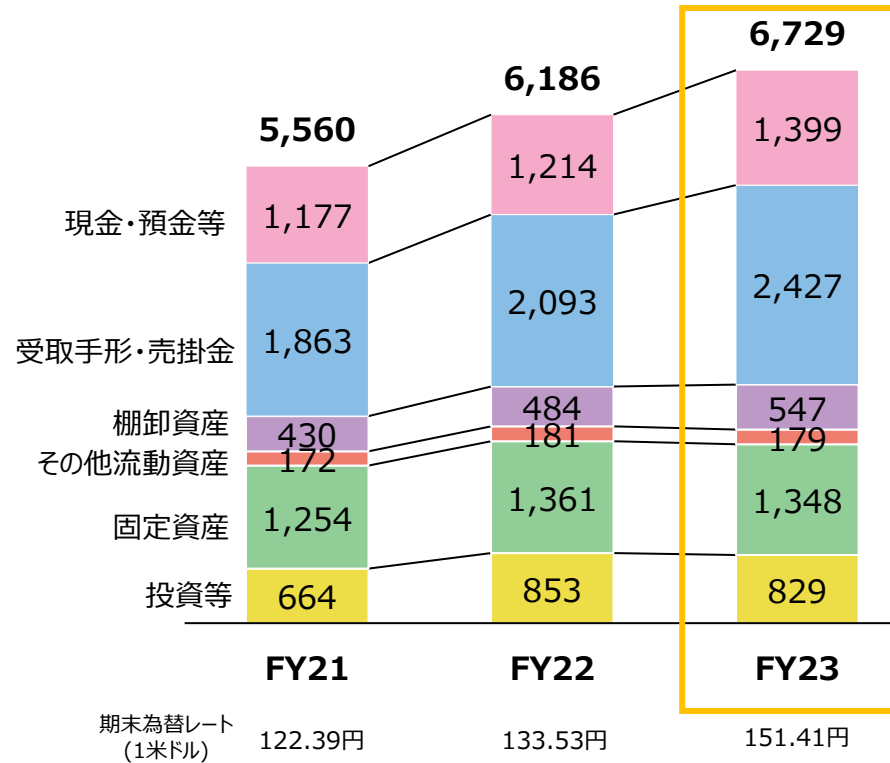


	FY15	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23
研究開発費 (対売上高比率)	253 6.1%	271 6.9%	266 6.5%	262 6.5%	276 6.8%	275 7.3%	285 7.3%	305 6.7%	324 6.0%
減価償却費 (対売上高比率)	151 3.6%	180 4.6%	183 4.5%	177 4.4%	188 4.6%	176 4.7%	179 4.6%	197 4.3%	226 4.2%
設備投資 (対売上高比率)	154 3.7%	142 3.6%	132 3.2%	150 3.7%	196* 4.9%	206 5.5%	217 5.6%	222 4.9%	274 5.1%

*FY19よりIFRS第16号（リース）を適用

補足：貸借対照表

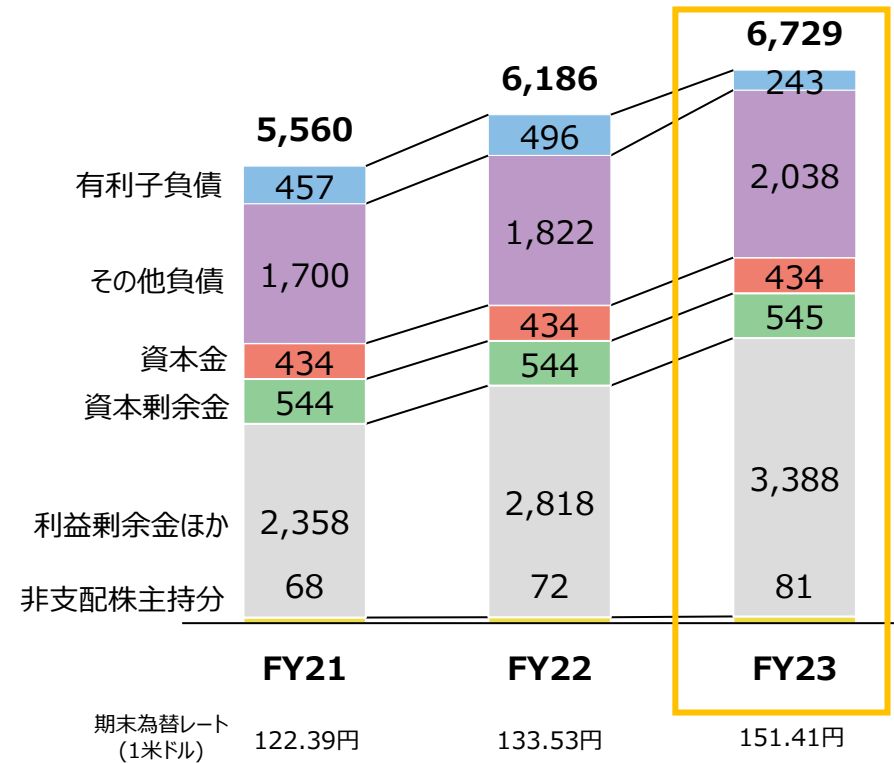
資産



	FY21	FY22	FY23
総資本利益率(ROA)	4.0%	6.6%	9.6%
自己資本利益率(ROE)	6.6%	10.9%	15.1%
総資産回転率	0.73	0.78	0.84

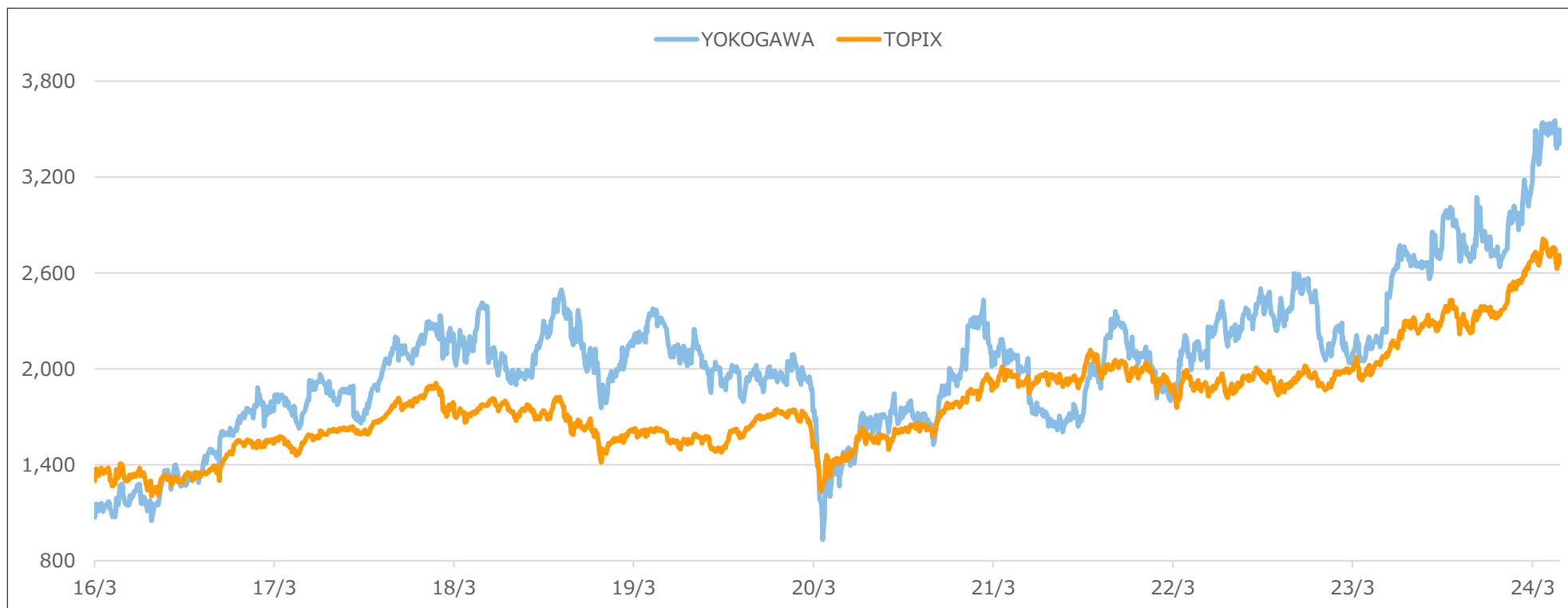
負債・資本

(億円)



	FY21	FY22	FY23
D/E レシオ	13.7%	13.1%	5.6%
自己資本比率	60.0%	61.4%	64.9%
一株当たり純資産(BPS)	1,250円	1,422円	1,678円

ご参考：株価の状況



(¥)

	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3	24/4/25
YOKOGAWA	1,163	1,752	2,198	2,291	1,303	2,038	2,099	2,150	2,651	2,889	2,689	3,494	3,411
TOPIX	1,347	1,512	1,716	1,592	1,403	1,954	1,946	2,004	2,289	2,323	2,366	2,769	2,664

参考資料

- ・トピックス
- ・採用されているESG関連インデックスなど

ご参考：FY23 トピックス（提携・買収 / 受注）

※日付は発表月です

※詳細はウェブサイトをご覧ください <https://www.yokogawa.co.jp/news/>

提携・買収

- 11月 【TECO 2030/横河電機】水素燃料電池の産業用途の活用に関する資本業務提携契約を締結
- 【横河電機/FPT Software】DXソリューション提供の推進に向けたグローバルパートナーシップ契約を締結
～OT/ITコンバージェンスを加速するデジタルサービスの提供拡大を推進～
- 1月 8D デジタルツインの提供に関するグローバル販売契約をTIM Solutionと締結
～IT/OT 融合を加速するエンジニアリング技術の提供を促進～
- 2月 つばめBHBに出資、業務提携に関する覚書を締結
～アンモニア製造に関するソリューションの共同開発などを検討～
- インドの流量計メーカーAdept Fluidyneを買収
～YOKOGAWA技術を現地生産で提供可能に～

受注

- 9月 オーストラリア商用グリーン水素プロジェクト「ユリ」のエネルギー管理システムを受注
～プラント制御とエネルギー管理システムを融合～
- 【ロッテルダム港湾公社/横河電機】エネルギーや資源の有効利用に向けた産業間連携の調査を開始
- 10月 ポーランド最大のごみ焼却発電所で効率改善によりごみ焼却量を最大で年間5,500トン相当 増加
- 12月 【コスモ石油/横河電機】コスモ石油とYOKOGAWAグループが製油所デジタル化に関する検討を開始
～より信頼性・効率の高い製油所を目指して～
- 2月 国内最大規模の洋上風力発電所である「石狩湾新港洋上風力発電所」に遠隔操作監視システムおよび映像監視ソリューションを提供
～洋上風車から陸上施設まで含めた全体最適に貢献～

ご参考：FY23 トピックス (新製品・ソリューション / 研究開発)

※日付は発表月です

※詳細はウェブサイトをご覧ください <https://www.yokogawa.co.jp/news/>

新製品・ソリューション

- 6月 【横河計測】高性能光スペクトラムアナライザ「AQ6370E」発売
実験データと研究リソースのクラウド上での統合管理を実現する「OpreX Informatics Manager」を開発・発売
- 9月 プラントデータ変換プラットフォームOpreX Data Model Brokerを機能強化
～設計図面から情報を自動抽出、計器リストを自動作成～
- 1月 CellVoyager High-Content Analysis System CQ3000を開発
～創薬や再生医療分野における研究開発の効率向上と新薬の迅速な実用化に貢献～
- 2月 プロセス製造業の脱炭素経営を支援するOpreX Carbon Footprint Tracerサービスを発売
～世界初SAP社と連携したプロセス製造業向け製品CO2排出量管理サービスを開始～
- 3月 OpreX Robot Management Coreを開発・発売
～製造現場における安全性向上と効率化を実現するロボット運用ソリューションを本格展開～



光スペクトラムアナライザ「AQ6370E」

研究開発

- 5月 【オメガシミュレーション】海洋石油・天然ガス分野における脱炭素化推進に係る日本財団－DeepStar 連携技術開発助成プログラムに採択
- 10月 マイクロ波化学と、マイクロ波加熱を利用した小型分散型ケミカルリサイクルシステム構築のための共同開発契約を締結
～再生可能エネルギーを活用した高効率なシステムで循環型社会の実現へ～
- 12月 日揮グローバルと横河電機が月面プラント向け超遠隔通信に対応する制御システムの共同開発契約を締結

ご参考：FY23 トピックス (その他)

※日付は発表月です

※詳細はウェブサイトをご覧ください <https://www.yokogawa.co.jp/news/>

その他

- 4月 オープンイノベーション推進企業として知財功労賞の「特許庁長官表彰」を受賞
- 5月 【防災科研/東大地震研/横河電機】国産のシリコン振動式の水圧計で深海での海面変動の観測に成功
～南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）に採用し、被害低減に貢献～
- 9月 「YOKOGAWAレポート2023」を発行
- 10月 ブロックチェーンを活用した持続可能な航空燃料（SAF）購入プログラム「Avelia」に参画
「YOKOGAWAサステナビリティレポート2023」を発行
- 11月 MSCI ESG レーティングにおいて最上位の「AAA」評価を初めて獲得
Yokogawa IR Day 2023(DX戦略の概要と進捗状況/横河デジタル株式会社のExternal DXコンサルテーションについて)を開催
- 12月 Verdantix社、大企業向けプロセス安全管理ソフトウェアにおける最も優れた「リーダー」と横河電機を評価
「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス」の構成銘柄に2年連続で選定
- 2月 気候変動・水セキュリティの2分野において、CDPから Aスコアを獲得



「YOKOGAWAサステナビリティレポート2023」



「YOKOGAWAレポート2023」



Verdantix社の「グリーン・クアドラント調査」で「リーダー」の地位を獲得

ご参考：YOKOGAWAが採用されているESG関連インデックスなど

2024年4月現在

- DJSI-World Index
- DJSI-Asia Pacific Index
- FTSE4Good Index Series
- FTSE Blossom Japan Index
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- MSCI ESG Ratings AAA
- MSCI ESG Leaders Indexes
- MSCIジャパンESG セレクト・リーダーズ指数
- MSCI 日本株 女性活躍指数
- ISS ESG - ESG コーポレートレーティング Prime
- Sustainalytics Top-Rated ESG Regional Performer
- CDP気候変動・水セキュリティ アリスト
- CDPサプライヤー・エンゲージメント・リーダー
- SNAMサステナビリティ・インデックス
- S&P/JPXカーボンエフィシエント指数
- EcoVadis サステナビリティ調査 ゴールド
- Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数 (除くREIT)

Member of
**Dow Jones
Sustainability Indices**

Powered by the S&P Global CSA

2023 MSCI ESG Leaders
Indexes Constituent



2023 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

2023 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**

ESGインデックス、社外からの評価の詳細につきましては、当社ウェブサイトをご参照ください。
<https://www.yokogawa.co.jp/about/ir/>

本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通し及び事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

当社がこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属し、当社の事前の承諾なく複製または転用すること等を禁じます。

横河電機株式会社

IR部

Email : Yokogawa_Electric_IR6841@cs.jp.yokogawa.com

TEL : 0422-52-6845

URL : <https://www.yokogawa.co.jp/about/ir/>

Co-innovating tomorrow™

